



CentreCOM 8312用Learning Table増設メモリ



# CentreCOM® 8312-3M



## 取扱説明書

# 1 安全にお使いいただくために

本書では、本製品を安全にお使いいただくために、以下のマークで注意していただきたいことを説明しています。これらの注意事項を無視して誤った取り扱いをしないよう十分お気を付けください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

## 注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

## 2 はじめに

このたびは、CentreCOM 8312-3Mをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。  
ます。

CentreCOM 8312-3Mは、CentreCOM 8312に拡張機能として追加実装するための1MBのSRAM（3枚）です。

CentreCOM 8312-3Mは、2層スイッチングにおけるMACアドレス学習テーブル、およびルータスイッチングにおけるIP/IPXのハードウェア中継フローキャッシュのサイズを拡張することができます。

本書は、CentreCOM 8312-3Mの装着手順を中心に説明しています。

CentreCOM 8312「ハードウェア設置マニュアル」とあわせてお読みいただくようお願いいたします。

### ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を転載、複製することは禁止されています。
2. 本書および本製品は改善のため予告なしに変更する場合があります。
3. 本書の内容に関しては万全を期していますが、不審な箇所や誤りなどお気づきの点がありましたら、アライドテレシス サポートセンターまでご連絡ください。
4. 本製品（資料を含む）は、外国為替および外国貿易管理法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は同法に基づく許可が必要です。

---

この装置を人命に関わるシステム等にご利用されるときは、システムの二重化など、適切なシステム設計上の安全対策を施してください。

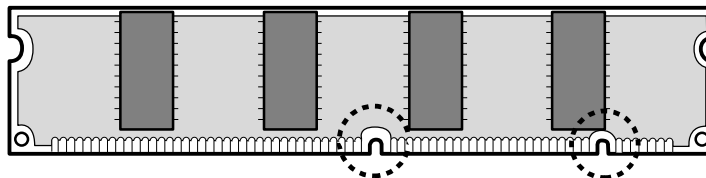
---

- ・ CentreCOMは、アライドテレシス株式会社の登録商標です。
- ・ その他記載している社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

### 3 CentreCOM 8312-3Mの増設

#### 増設

CentreCOM 8312-3M（3枚1組）の増設をおこなうことで、2層スイッチングにおけるMACアドレス学習テーブル、およびルータスイッチングにおけるIP/IPXのハードウェア中継フローキャッシュのサイズを拡張することができます。CentreCOM 8312は、標準で1MBのSRAMを実装しています。オプションとして3MBのSRAMを追加実装することで、4MBまで拡張できます。



CentreCOM 8312-3M

#### 組み合わせ

CentreCOM 8312-3Mの組み合わせは、下表に従ってください。それ以外の組み合わせによるCentreCOM 8312-3Mの実装はできません。

CentreCOM 8312-3Mの組み合わせと装着ソケット位置

SRAMの容量	SLOT1	SLOT2	SLOT3	SLOT4
1MB(標準)	1MB	空き	空き	空き
4MB(増設)	1MB	1MB(*)	1MB(*)	1MB(*)

CentreCOM 8312-3M増設時には(\*)で示すソケット位置に、該当容量のCentreCOM 8312-3Mをそれぞれ装着してください。

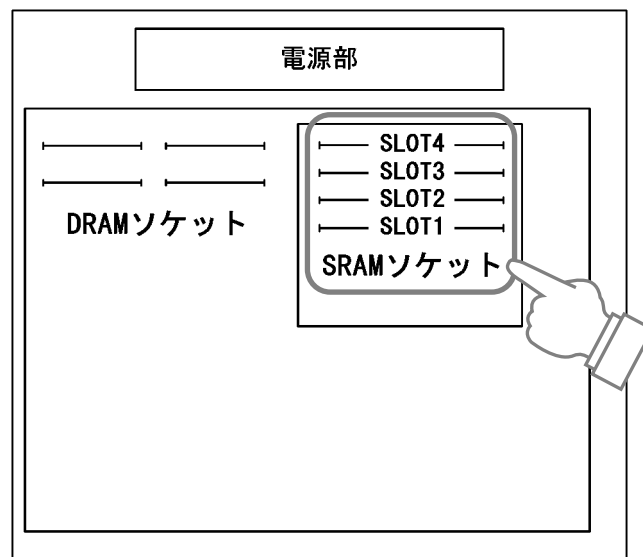
4MBまで増設する場合は、SRAMソケット（SLOT2、SLOT3、SLOT4）にCentreCOM 8312-3Mを3枚（1MBのSRAM×3枚）装着します。



本CentreCOM 8312-3M増設時には、CentreCOM 8312-32Mもあわせて増設する必要があります。

## 取り付け位置

CentreCOM 8312本体にメモリを増設するときのCentreCOM 8312-3Mの取り付け位置は、  
図を参照してください。



## 4 CentreCOM 8312-3Mの装着手順

### ⚠ 警告

感電の危険がありますので、作業は電源ケーブルをコンセントから抜いた状態でおこなってください。

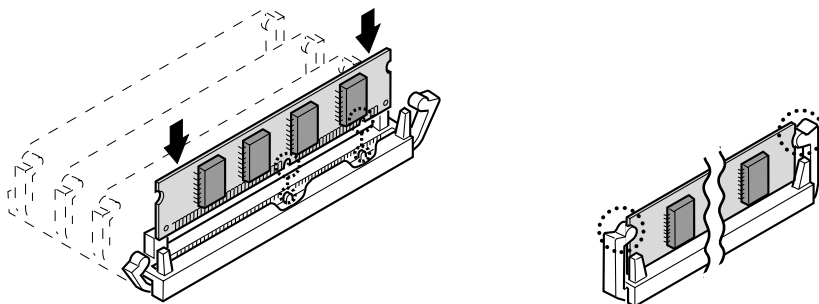
### ⚠ 注意

各モジュールは物理的な性質により、静電気には非常に弱くできております。モジュールを抜き差しする際には、端子などの金属部分に手で触れないように注意してください。またCentreCOM 8312-3Mの保管には静電気のある場所を避けてください。

### ⚠ 注意

各メモリモジュールの装着作業時には、必ず本体の電源を切った状態でおこなってください。

- 1 CentreCOM 8312本体の上面、側面と背面にあるネジを外し、上カバーを上方向にスライドして取り外します。
- 2 CentreCOM 8312-3Mを、溝に合わせてSRAMソケットに挿入します。
- 3 CentreCOM 8312-3Mの上部左右を左右の爪がCentreCOM 8312-3Mを固定する位置まで押し下げます。  
CentreCOM 8312-3Mを押し下げる力は、電気製品のスイッチを入れる程度です。それ以上の力で押す必要がある場合は、CentreCOM 8312-3Mの挿入の向きと深さなどを確認し、押し込み直してください。



- 4 CentreCOM 8312本体の上カバーを、取り外しとは逆の手順で取り付けて、ネジを締めます。
- 5 CentreCOM Web機能を利用して、ログインします。CentreCOM Web for 8312のメイン画面でメモリ容量が増設されていることを確認してください。コンソール機能を利用した場合は、ログイン時に表示されるメッセージ（ログインプロンプト）で確認します。

## 5 保証とユーザサポート

### 保証

製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」をお読みになり、「お客さまインフォメーション登録カード」に必要事項を記入して、弊社「お客さまインフォメーション登録係」までご返送ください。

「お客さまインフォメーション登録カード」が返送されていない場合、保証期間内の無償での修理や、障害発生時のユーザサポートが受けられません。

### ユーザサポート

障害回避などのユーザサポートは、CentreCOM 8312「ハードウェア設置マニュアル」内の「調査依頼書（CentreCOM 8312）」を（拡大）コピーしたものに、CentreCOM 8312-3Mをご使用の旨とその他の必要事項を記入し、下記のサポート先へFAXしてください。

アライドテレシス株式会社 サポートセンター

TEL : ☎ 0120-860-772      月曜～金曜日まで（祝・祭日を除く）  
10:00～12:00 13:00～17:00  
FAX : ☎ 0120-860-662      年中無休 24時間受付

